

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第5区分

【発行日】平成24年2月2日(2012.2.2)

【公表番号】特表2011-506790(P2011-506790A)

【公表日】平成23年3月3日(2011.3.3)

【年通号数】公開・登録公報2011-009

【出願番号】特願2010-538135(P2010-538135)

【国際特許分類】

D 0 1 F 8/16 (2006.01)

D 0 4 H 1/4326 (2012.01)

D 0 4 H 1/4382 (2012.01)

【F I】

D 0 1 F 8/16 Z B P

D 0 4 H 1/42 Q

D 0 4 H 1/42 X

【手続補正書】

【提出日】平成23年12月8日(2011.12.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

露出外面を有する多成分纖維であって、

ポリアリーレンスルフィドポリマーの少なくとも1つの第一成分と、

ポリアリーレンスルフィドポリマーを含まない熱可塑性ポリマーの少なくとも1つの第二成分とを含み、前記熱可塑性ポリマーが、前記多成分纖維の露出面全体を形成する纖維。

【請求項2】

請求項1に記載の纖維を含むウェブ。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0068

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0068】

本明細書に記載した本発明の多くの変形態および他の実施形態は、当業者ならば、これらの発明が、前述の説明および添付の図面に示される教示の利点を有することに関連すると理解するだろう。したがって、本発明は、開示した特定の実施形態に限定されるものではなく、変形形態およびその他の実施形態も、添付の特許請求の範囲内に含まれることを意図すると理解するべきである。特定の用語を本明細書で使用するが、それらは、一般的で説明的意味においてのみ使用され、限定する意図はない。

次に、本発明の態様を示す。

1. 露出外面を有する多成分纖維であって、

ポリアリーレンスルフィドポリマーの少なくとも1つの第一成分と、

ポリアリーレンスルフィドポリマーを含まない熱可塑性ポリマーの少なくとも1つの第二成分とを含み、前記熱可塑性ポリマーが、前記多成分纖維の露出面全体を形成する纖維。

2. 前記ポリアリーレンスルフィドポリマーが、ポリフェニレンスルフィドである上記

1に記載の繊維。

3. 前記熱可塑性ポリマーが、ポリエステル、ポリアミドおよびポリオレフィンからなる群から選択される上記1に記載の繊維。

4. 前記ポリエステルが、芳香族ポリエステル、脂肪族ポリエステル、およびそれらの混合物からなる群から選択される上記1に記載の繊維。

5. 前記芳香族ポリエステルが、ポリアルキレンテレフタレート、ポリアルキレンナフタレート、シクロヘキサンジメタノールとテレフタル酸とから誘導されるポリエステル、およびそれらの混合物からなる群から選択される上記4に記載の繊維。

6. 前記芳香族ポリエステルが、ポリエチレンテレフタレート、ポリブチレンテレフタレート、ポリエチレンナフタレート、ポリシクロヘキサンテレフタレート、およびそれらの混合物からなる群から選択される上記5に記載の繊維。

7. 前記芳香族ポリエステルが、ポリエチレンテレフタレートである上記6に記載の繊維。

8. 前記ポリエステルが、脂肪族ポリエステルである上記4に記載の繊維。

9. 前記脂肪族ポリエステルが、ポリ乳酸である上記8に記載の繊維。

10. 前記ポリアミドが、ナイロン6、ナイロン6,6、それらの混合物およびそれらのコポリマーからなる群から選択される上記3に記載の繊維。

11. 前記ポリオレフィンが、ポリプロピレン、低密度ポリエチレン、高密度ポリエチレン、直鎖低密度ポリエチレン、ポリブテン、それらの混合物およびそれらのコポリマーからなる群から選択される上記3に記載の繊維。

12. 前記第二成分が、前記繊維の総重量の約30重量%未満を含む上記1に記載の繊維。

13. 前記繊維が、多葉断面を有する上記1に記載の繊維。

14. 前記繊維が、連続フィラメントまたはステープル繊維である上記1に記載の繊維。

15. 前記繊維が、スパンボンド繊維またはメルトブローン繊維である上記1に記載の繊維。

16. 前記繊維が、鞘成分と芯成分を含む二成分繊維であり、前記鞘成分が、前記繊維の全露出外面を形成し、かつ前記ポリアリーレンスルフィドポリマーを含まない熱可塑性ポリマーを含み、および前記芯成分が、ポリアリーレンスルフィドポリマーを含む上記1に記載の繊維。

17. 前記二成分繊維が、同心鞘/芯断面または偏心鞘/芯断面を有する上記16に記載の繊維。

18. 前記繊維が、海成分と前記海成分内に分布される複数の島成分を含む海島繊維であり、前記海成分が、前記繊維の全露出外面を形成し、かつ前記ポリアリーレンスルフィドポリマーを含まない熱可塑性ポリマーを含み、および前記複数の島成分が、ポリアリーレンスルフィドポリマーを含む上記1に記載の繊維。

19. 上記1に記載の繊維を含むウェブ。

20. 前記ウェブが、織材料または不織材料を含む上記26に記載のウェブ。